

せ

かい

が

あこが

れ

る

ま

ち

お

だ

わら



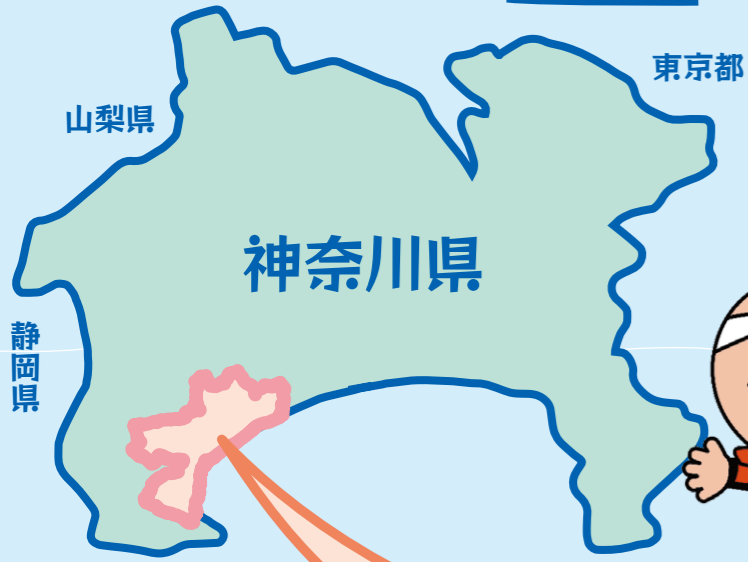
小田原市の

まちづくり

ODAWARA



小田原市ってこんなところ!



富水・桜井地域

小学校【富水・桜井・東富水・報徳】

- 田んぼが多く、田園風景が広がっています
- 二宮金次郎(尊徳)生誕の地で、尊徳記念館があります
- また、小田原アリーナもあります



川東・北部地域

小学校【千代・下曾我・曾我・豊川】

- 曾我梅林が有名です
- 上府中公園・小田原球場があります



橘地域

小学校【前羽・下中】

- たまねぎが多く収穫されています
- 畜産や酪農も行われています



川東・南部地域

小学校【下府中・国府津・酒匂・矢作・富士見】

- ショッピングセンターなど商業施設が多いです
- 小田原消防署や、マロニエ、中央図書館があります



小田原市は、うめやみかん、たまねぎ、キウイフルーツの収穫量が神奈川県 No.1でござる!

中央地域

小学校【三の丸・新玉・足柄・芦子・大窪・早川・山王・町田・久野】

- 小田原駅があり、小田原城など多くの観光スポットがあります
- 小田原市役所や小田原漁港や環境事業センター、わんぱくらんどがあります



片浦地域

小学校【片浦】

- みかんやレモンなどが生産されています
- 江之浦漁港があり、ダイビングなどができます



梅丸でござる!

梅丸は5歳の男の子!

- 好きな食べ物
相模湾の地魚、かまぼこ、曾我の梅干と一緒にたべるご飯
おやつには、みかん、あんこを使ったお菓子
- 特技
梅干づくり
小田原ちょうちんづくり
- 趣味
おさんぽ
(ペースはゆっくり)
- 性格
温暖な気候で暮らしているので、いつも笑顔で陽気なのんびり屋さん



おなじ小田原市でもいろいろな顔があるのでござるな!



「あなたの住んでいる地域にはどんなものがある?」
また「小田原市の好きなところ」を書いてみよう!

● あなたの住んでいる地域にあるもの

● 小田原市の好きなところ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

総合計画ってなに？

総合計画とは？

あなたは将来の夢や目標をかなえるために、今どんなことをしていますか？

あなたと同じようにまちにも将来の目標があります。その目標をかなえるためには、いまのまちのすがたがどうなっているのか、将来に向けての問題は何かということをもとめて、何をすべきなのかを考える必要があります。

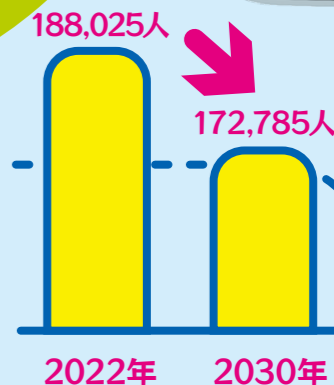
「総合計画」は、小田原市がよりよいまちになるために、小田原市に住んでいる人や、働いている人、学校に通っている人など、地域みんなが一緒になって取り組む内容をまとめた、まちの設計図です。小田原市では新しい総合計画が令和4(2022)年3月にできました。



総合計画は、小田原市が行うさまざまな分野の取組をどのように進めていくのかを示しています。



小田原市の現在と2030年のすがた



小田原市の現状や課題

小田原市には、2022年に188,025人が住んでいますが、2030年には172,785人まで減少することが予測されています。

環境問題・地球温暖化

2050年までの脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素を減らすために再生可能エネルギーの導入拡大など、環境にやさしい取組が求められています。



支え合う社会の実現

困っている人を地域で支え、年齢、性別、国籍、障がいの有る無しにかかわらず、誰もがその人らしく、いきいきと暮らせるまちが求められています。



安全・安心の意識の高まり

地震や台風などから市民の命と暮らしを守り、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、災害に備えた強いまちをつくる必要性が高まっています。



2030年のすがた

世界が憧れるまち“小田原”

それってどういうこと??

小田原には、豊かな自然環境や、長い歴史の中で伝えられてきた文化や伝統産業、鉄道や主要な道路などがそろっていることに加えて、「人の力」、「地域の力」があります。

「世界が憧れるまち“小田原”」を実現するためには、小田原が育ててきた「人の力」、「地域の力」を進化させ、新しい考え方や技術も積極的に取り入れることで、さらにみんなの暮らしが豊かになること、まちそのものが元気になることが必要です。

そして、住んでいるみんなが「小田原が大好き!」と言えるまちになること、自分の住んでいるまちのことを「大好き!」と言えるあなたのことを見て、世界中から「小田原って素敵なまちなんだ!」と思ってもらえるようなまちを目指していきます。





こんなまち を目指します



生涯しょうがいにわたって
幸せと安心感を
得られるまち

自然環境と市民が
ともに生きるまち



気候変動にも
対応した
災害に強いまち

小田原市の 取組

四季を通して
にぎわいが
生まれるまち



2030年には こんなまちに!



子どもが
夢や希望をもって
成長できるまち

小田原の商売が
活発になるように、
国内外から人や企業を
呼び込めるまち



未来を考えてみよう！



2030年は約10年先の未来、はるか先のことのようだけど、あなたたちの「明日」のその先に、小田原市の「未来」がつながってるよ。

どんな「未来」にしたい？ どんな「夢」をかなえたい？
さあ、みんなで一緒に、ワクワクする未来を考えていこう！

**まちの夢やみんなの夢を
かなえるために何が必要だろう？**

2030年の小田原市はどんなまち？

●小田原市をこんなまちにしたい！

●いま、わたしにできることは？

.....

.....

.....

5年後、10年後の未来を想像してみよう！

2030年、
あなたは何してる？

5年後

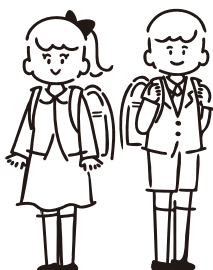
●小田原市はこうなっている！

10年後

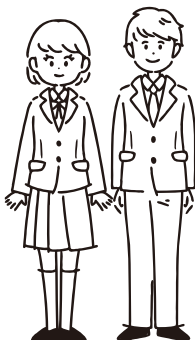
●わたしはこうしている！

今

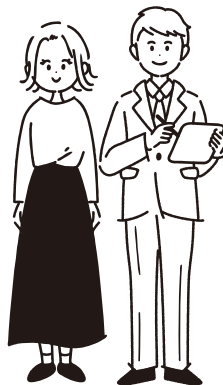
5年後



さい



さい



さい

10年後

●小田原市はこうなっている！

●わたしはこうしている！

.....